



2025年4月4日

各位

会社名 ニッコンホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 黒岩 正勝
(コード番号 9072 プライム市場)
問合せ先 取締役 執行役員 本橋 秀浩
TEL 03-3541-5330

株主還元方針の変更（DOE指標の導入）に関するお知らせ

当社は2025年4月4日開催の取締役会において、株主還元方針を下記の通り変更し、DOE（株主資本配当率）を新たな指標として導入することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 株主還元方針の変更内容（下線は変更部分を示します）

変更前	変更後
<p>当社の利益配分につきましては、配当性向40%を目途とすることに加え、年間配当金額は、原則として前年度実績から減配をせず、配当の維持もしくは増配を行うことを基本方針としております。</p> <p>株主への還元策として、今後もコンスタントな自己株式の取得を継続し、株式報酬やM&Aなどで活用する予定のない自己株式は原則として消却し、発行済株式の5%を超えて自己株式を保有しない方針とします。</p>	<p>当社の利益配分につきましては、<u>DOE（株主資本配当率）4%以上</u>を目途とすることに加え、年間配当金額は、原則として前年度実績から減配をせず、配当の維持もしくは増配を行うことを基本方針としております。</p> <p>株主への還元策として、<u>2029年3月期までに、資産売却などのバランスシートの効率化によって捻出した資金や、事業成長によるキャッシュフローの状況を見ながら、400億円程度の自己株式の取得を行っていく方針です。</u>また株式報酬やM&Aなどで活用する予定のない自己株式は原則として消却し、発行済株式の5%を超えて自己株式を保有しない方針とします。</p>

2. 株主還元方針の変更理由

当社は、より長期かつ安定的な配当と資本効率の最大化に向けた株主還元の一層の充実を図る観点から株主還元方針を見直し、累進配当は維持しつつ、従来の配当性向40%目途

に代えて DOE（株主資本配当率）4%以上を新たな指標として導入することといたしました。

また、当社の直近の WACC 水準は 4.5~5.5%程度である一方、ROIC は 4.5%程度と認識しており、設備投資や M&A 等の成長投資に対して積極的な負債活用に加え、適正な資本水準を意識することで ROIC と WACC の差額である付加価値の最大化を目指していく観点から、機動的な自己株取得を継続していくことで、積極的な利益還元を図ってまいります。

3. 株主還元方針の変更時期

2026 年 3 月期より適用致します。

以 上